

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040102 農地制度円滑化事業				
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備			
	事業区分1	補助金交付事業	事業期間	平成23年度 ~	
	事業区分2	継続	実施主体	市	
事業区分3	国費補助事業	事業区分4	自治事務		
対象	市内の農地				
事務事業目的	市内の農地の利用状況を把握する。耕作放棄地の把握。				
事務事業内容	農業委員(21人)が、現地調査を行い、農地の利用状況のデータを事務局へ提出する。 (1840ha)				
計画法令	農地法				
成果指標	市内全農地の利用状況調査の面積				
活動指標	21人の農業委員が農地の利用状況調査を行った延日数				
目標達成状況		平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[ha]	1,840.00	1,840.00	1,840.00
	成果指標2	[]			
	活動指標1	[日]	269.50	254.50	239.00
	活動指標2	[]			
活動指標3	[]				
成果効果	和歌山県農地中間管理事業を活用し、農地取得(借受)希望者に農地斡旋を行い、一定の成果をあげた。伊都地方農地活用協議会により県、市、JA一体となり農地の斡旋に努めている。				
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続			
	耕作放棄地と休耕地の区別化した対応に心掛けること。休耕地は農地所有者の意向調査情報を取り、できる限り、早期に中間管理機構等を活用して、解消に努めること。耕作放棄地は、農業以外の活用(近大なまず養殖、四季花植栽による環境保全等)も含め、広角視野で対策を講じること。				

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	3,920	3,502	3,358	2,531	2,651
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	127	817	798	219	0
	直接費	事業費	(6)	4,047	4,319	4,156	2,750	2,651
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	4,047	4,319	4,156	2,750	2,651
	人件費	人件費	(9)	2,666	1,830	1,836	1,823	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.30	0.20	0.20	0.20	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.01	0.01	0.02	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.32	0.21	0.21	0.22	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	6,713	6,149	5,992	4,573	2,651	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	102	94	92	71		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040105 農業資金援助事務					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	個人給付	事業期間	平成18年度 ~ 平成29年度		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農業者					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・農業経営の近代化及び安定化を図るため ・農業者が各種制度を活用できる相談体制を確立するため 					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・資金を必要とする農業者に対して資金借り入れの援助を行う ・農業者の就農相談など適切な経営ができるための相談体制を構築する。 					
計画法令	平成22年3月及び4月の低温による農作物被害に係る生活営農資金利子補給金交付要綱 他					
成果指標	成果指標 1 低温農作物利子補給額 成果指標 2 市への資金活用相談件数					
活動指標	活動指標 1 低温農作物利子補給者数 活動指標 2 市ホームページでの情報発信件数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標 1	[円]	103,747.00	60,821.00	18,263.00	1,722.00
	成果指標 2	[件]	2.00	2.00	1.00	1.00
	活動指標 1	[人]	12.00	12.00	12.00	4.00
	活動指標 2	[件]	0.00	0.00	0.00	1.00
	活動指標 3	[]				
成果効果	<p>農業資金の活用については、特に農業者が新たな設備投資を行う際に必要となってくる。今回、市内で大規模水耕栽培施設の建設に伴い、資金援助について県やJAと連携し、資金獲得のための援助を行った。</p> <p>低温被害資金の利子補給事業については、平成28年度末で融資完済となった。</p>					
評価	今後の方向性	休止、廃止、完了H29				
	利子補給対象資金がなくなったため、一旦事業としては終了であるが、今後新たな対象資金が出てきた場合は事業を復活する。市・県・JA、農家等との間で情報共有すること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	104	61	18	2	13
	直接費	事業費	(6)	104	61	18	2	13
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	104	61	18	2	13
	人件費	人件費	(9)	1,049	538	300	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.15	0.07	0.04	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.16	0.07	0.04	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,153	599	318	2	13	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	17	9	5	0		

事務事業達成のための細事事業	整理番号	名称
	1	農業改良資金事務
	2	農業近代化資金事務
	3	その他農業資金援助に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040107 農機具及び農機具庫管理事業					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	国費補助事業	事業区分4	自治事務		
対象	神野々地区農機具共同利用組合ほか					
事務事業目的	農家の経営と所得の向上を図ることを目的とする					
事務事業内容	農機具庫及び育苗施設を各地区農機具共同利用組合に無償で貸与し、組合員が使用することにより農業者の経営を補助している。					
計画法令	橋本市共同利用農機具及び施設等設置及び管理条例					
成果指標						
活動指標	農機具庫管理件数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[]				
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[件]	8.00	8.00	8.00	8.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	各施設が、適切に管理されていることを確認して状況把握を行った。					
評価	今後の方向性	休廃止の方向で検討				
	廃止とした場合、地元への移管がスムーズに行えるか問題である。また、地元の意向確認も必要となる。なお、取り壊しとなった場合、その経費の捻出について検討する必要がある。施設の利用状況、地元の意向を早期に確認し、移譲に努めること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	48	13	14	14	15
	直接費	事業費	(6)	48	13	14	14	15
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	48	13	14	14	15
	人件費	人件費	(9)	714	273	578	664	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.13	0.03	0.07	0.08	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.14	0.03	0.07	0.08	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	762	286	592	678	15	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	12	4	9	11		

事務事業達成のための細事事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040108 その他農業施設等管理事業					
	施策体系	040111 （農業）生産体制の整備				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	嵯峨谷農村公園公園利用者、その他農業施設利用者					
事務事業目的	市民の交流と健康づくり及び地域農業の活性化を図る。					
事務事業内容	嵯峨谷及び杉尾農村公園の適正管理と安全性の確保を行う					
計画法令	橋本市農村公園設置及び管理条例					
成果指標	維持管理費					
活動指標	施設数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[千円]	133.00	309.00	328.00	412.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[箇所]	2.00	2.00	2.00	2.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	山村体験交流促進センターの近くにあることから、当センターのイベント時や利用者にとっての憩いの広場となり、地元住民との交流の場となっている。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	公園を利用するには、アクセスが課題で山村体験交流促進センターと共にPRを行う必要がある。また、利用客の多いエコパーク紀望の里ひとと紀館とのパッケージ事業など検討が必要。 山村体験交流促進センターについては、指定管理期間が平成29年度末で満了となるので、地元の意向をしっかりと確認し、今後の施設利用をどのように考えるか調整すること。また、各々の施設間で情報ネットワークを構築し、有効なPR活動に努めること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	243	0	0	0
		地方債	(3)	0	5,200	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	535	2,430	2,056	1,483	1,521
	直接費	事業費	(6)	535	7,873	2,056	1,483	1,521
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	535	7,873	2,056	1,483	1,521
	人件費	人件費	(9)	833	697	538	762	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.10	0.08	0.07	0.10	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.10	0.08	0.07	0.10	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,368	8,570	2,594	2,245	1,521	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	21	131	40	35		

事務事業達成のための細事事業	整理番号	名称
	1	嵯峨谷農村公園管理業務
	2	その他農業施設管理に関する業務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040110 農業経営基盤強化事業					
	施策体系	040111 （農業）生産体制の整備				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務			
対象	認定農業者					
事務事業目的	農業経営改善計画を認定された農業者が、効率的な経営や経営発展を行い、市農業の発展に寄与することを目的とする。					
事務事業内容	農業経営改善計画の認定					
計画法令	農業経営基盤強化促進法					
成果指標	1. 農業経営改善計画認定数					
活動指標	1. 農業経営改善推進会議開催数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[件]	10.00	4.00	10.00	10.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	2.00	2.00	3.00	3.00
	活動指標2	[]				
活動指標3	[]					
成果効果	<ul style="list-style-type: none"> ・市民農園（はしぼうファーム）利用者の土づくり講習会として、市内認定農業者に講師をしていただいた。 ・認定農業者2名について軽トラ市への出店をいただき、地元産農作物のPRを行うとともに、認定農業者のPRも行った。 ・市内認定農業者について、ほうれん草の大規模水耕栽培施設を建設した。（補助事業及び農業資金利用） ・認定農業者協議会において認定農業者間の情報交換を行った。 					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	認定農業者が集う場や、家庭菜園講習会の講師など、認定農業者の活躍の場をできるだけつくり、認定農業者としての意識高揚を図るよう努めること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	171	108	114	101	165
	直接費	事業費	(6)	171	108	114	101	165
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	171	108	114	101	165
	人件費	人件費	(9)	1,599	1,580	1,216	4,770	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.18	0.17	0.14	0.70	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.01	0.05	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.19	0.18	0.15	0.75	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,770	1,688	1,330	4,871	165	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	27	26	21	76		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	農業経営改善推進会議事務
	2	認定農業者協議会事務
	3	農業経営基盤強化利子補給事業
	4	その他農業経営基盤に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040112 農業振興推進対策事業					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民、都市消費者					
事務事業目的	優良な農作物の生産と的確なマーケティングに努め、一層の橋本ブランドの振興を図る。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農業振興推進対策委員会を開催し、JA等の関係機関との連携のもと、東京、大阪、名古屋等での柿のPR活動を行い、販売促進を行う。 ・都市消費者を本市に招き、柿のPR等交流事業を行う。 					
計画法令	橋本市農業振興推進対策委員会設置要綱					
成果指標	1. マルガク選果場及びヤマハシ選果場の柿出荷量					
活動指標	1. 柿販路拡大取組み回数 2. 対策委員会開催数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[t]	5,803.00	5,568.00	5,869.00	5,310.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	4.00	3.00	14.00	13.00
	活動指標2	[回]	1.00	1.00	1.00	0.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>県、JA、農業委員会、市等連携しながら本市特産の柿について加工品も含めPRすることが出来た。具体的には東京での柿の販売促進や大阪の女性を招いての柿のPR事業などを行った。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	<p>小ロット混載便で輸出できる環境ができつつあるので、JETRO和歌山の指導を得ながら、付加価値の高い、橋本の農業産品をJAと協力して輸出支援すること。 生産者から消費者まで、鮮度の高い(冷蔵)物流を構築できるように国(経産省等)へ要望すると共に、生産者の意識変革、意欲向上に努めること。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	245
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	245
		一般財源	(5)	1,274	1,606	1,942	0	0
	直接費	事業費	(6)	1,274	1,606	1,942	0	490
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,274	1,606	1,942	0	490
	人件費	人件費	(9)	1,914	1,770	759	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.24	0.20	0.10	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.01	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.25	0.21	0.11	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	3,188	3,376	2,701	0	490	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	48	52	42	0		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	農業振興推進対策事業
	2	農業振興推進対策委員会事務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040115 農業構造改善センター維持管理業務					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	農業技術や農業経営に関する研修等に利用し、地域の農業振興に活用する。					
事務事業内容	地元女性グループにより、地元農産品を使った味噌造り等を行っており、造った味噌については給食センターに納入しており、農業振興及び地域の活性化につなげている。					
計画法令	橋本市農業構造改善センター設置及び管理条例、施行規則					
成果指標	1. 利用者数					
活動指標	1. 利用日数					
目標達成状況		平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	
	成果指標1	[人]	1,346.00	1,407.00	1,428.00	836.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[日]	159.00	185.00	216.00	158.00
	活動指標2	[]				
活動指標3	[]					
成果効果	地域の生活研究グループが率先して農産加工品開発などに利用することにより、農業活動の活性化の一翼を担っている。 また、加工品は学校給食等に活用され、地産地消に寄与している。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	当施設は、農業構造改善事業により建築した建物で、広域での使用を想定した施設である。しかしながら、本年度の利用の多くは地域の生活研究グループが使っている状況で、片寄があり、全体の利用者数は少ない。できる限り偏った使用者とならないようにすること。農作物加工品のテストキッチンとして使用するなど、幅広く使用できるように地元および現利用者に意向を伝え、協議すること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	75	100
		一般財源	(5)	641	686	921	615	639
	直接費	事業費	(6)	641	686	921	690	739
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	641	686	921	690	739
	人件費	人件費	(9)	83	87	247	210	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.01	0.01	0.03	0.03	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.01	0.01	0.03	0.03	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	724	773	1,168	900	739	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	11	12	18	14		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040202 まっせ・はしもと補助事業					
	施策体系	040112 （農業）魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務			
対象	一般市民					
事務事業目的	本市商工業及び農林業を広く市民に紹介し、商工業及び農林業に対する理解を深めてもらい、商工業・農林業の経営の安定を図る。					
事務事業内容	商工業者・農林業者の出展、キャラクターショーの開催、紀の国やっちゃん、フリーマーケット、もち投げ、産業功労表彰、かかしコンクール、農林産物品評会、地元特産品コーナー、ミニ電車等を行っている。平成28年度からは場所を県立橋本体育館に移し、実施する。					
計画法令						
成果指標	入場者数					
活動指標	出展者数					
目標達成状況		平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	
	成果指標1	[人]	14,500.00	10,000.00	10,000.00	14,036.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[件]	86.00	83.00	81.00	96.00
	活動指標2	[]				
活動指標3	[]					
成果効果	橋本市の農林業及び商工業のPR効果は大きい。 また、まっせ・はしもとの知名度も向上している。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	県立体育館での開催が定着化してきているので、課題を整理し、商工部門、農業部門の意向を調査し、現状体制を継続していけるよう努めること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	2,500	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	6,000	6,000	6,000	0	5,000
		一般財源	(5)	0	0	0	2,500	0
	直接費	事業費	(6)	6,000	6,000	6,000	5,000	5,000
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	6,000	6,000	6,000	5,000	5,000
	人件費	人件費	(9)	10,466	7,898	6,527	5,292	
		(正職員数:賦課)	(10)	1.30	0.93	0.76	0.66	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.08	0.05	0.06	0.05	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	1.38	0.98	0.82	0.71	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	16,466	13,898	12,527	10,292	5,000	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	249	212	193	160		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040203 都市農村交流対策事業					
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農山村地域農家、都市住民					
事務事業目的	都市農村交流の促進により、担い手不足、遊休農地の拡大などの様々な課題を抱える農山村の活性化を図る。					
事務事業内容	都市農村交流を推進するため、県域や地域ごとの推進体制の整備や情報発信など都市農村交流活動の推進に対する支援を行う。					
計画法令	農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律					
成果指標	都市農村交流人口					
活動指標	イベント回数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[人]	45.00	42.00	41.00	44.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	1.00	1.00	1.00	1.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	都市部である大阪府内の消費者に柿のPRのため観光会社との連携により収穫体験、選果施設見学、柿の料理試食、最後に市内直売所で買い物をしていただいた。事後アンケートでは参加者全員から高評価を得ている。					
評価	今後の方向性	他事業との整理・統合				
	毎年、大阪府内の消費者を招き入れて事業を実施しているが、世代等に偏りがあり、特に若年層への啓発ができなかった。また、1回あたり30~40人規模で観光バスを借上げての事業であるため、費用対効果が低いため、今後他事業との整理統合を検討する必要がある。インターカレッジ・コンペティションに関わる学生等の若年層から「柿」等の消費拡大に必要な意見を提言していただきたい。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	1,000
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	180
		一般財源	(5)	0	0	0	0	1,010
	直接費	事業費	(6)	0	0	0	0	2,190
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	0	0	0	0	2,190
	人件費	人件費	(9)	982	712	1,300	1,893	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.13	0.09	0.23	0.33	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.00	0.01	0.02	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.14	0.09	0.24	0.35	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	982	712	1,300	1,893	2,190	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	15	11	20	30		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040204 耕作放棄地対策事業					
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農地の所有者、農業者					
事務事業目的	遊休農地（耕作放棄地）の解消、発生防止を図る。					
事務事業内容	遊休農地を調査し、遊休農地を解消するように指導し、発生防止を図る。具体的には県補助金を活用し、土地の長期活用を促進する。					
計画法令	和歌山版果樹産地づくりステップアップ支援事業補助金交付要綱 外					
成果指標	補助対象面積					
活動指標	対象農家数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[a]	0.00	65.00	0.00	0.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[件]	0.00	1.00	0.00	0.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	農業委員による農地全筆調査及び意向調査を行っており、放棄地の状況については把握できた。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	市内の農地利用状況調査を参考にして、耕作放棄地・休耕地の対策を明確に区別し、まずは就農可能な休耕地から積極的に耕作開始できるよう個々の所有者と農業委員の協力を得て調整すること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	149	632	200
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	0	0	0	0	0
	直接費	事業費	(6)	0	0	149	632	200
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	0	0	149	632	200
	人件費	人件費	(9)	1,829	2,251	1,517	824	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.20	0.25	0.17	0.12	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.01	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.21	0.26	0.18	0.12	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,829	2,251	1,666	1,456	200	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	28	34	26	23		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	耕作放棄地交付金事業
	2	和歌山版果樹産地づくりステップアップ支援事業補助金
	3	担い手育成総合支援協議会事務
	4	その他耕作放棄地対策業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040206 市民農園事業					
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農業に関心のある市民					
事務事業目的	農産物の栽培を通じて土に親しみ、農業に対する理解を深めることを目的とする。					
事務事業内容	借受希望者の募集、使用料の収受、貸し出すまでの農地の管理を行う。					
計画法令	特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律、橋本市特定農地貸付要綱					
成果指標	使用料収入					
活動指標	開設数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[円]	327,000.00	332,658.00	349,300.00	389,500.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[箇所]	14.00	14.00	14.00	15.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	林間田園都市駅の近くに都市住民向け農園、「はしぼうファーム」を開園、「週末に手ぶらで楽しめる」をスローガンとして農業の楽しさを知ってもらうため募集を行っている。また、これまでの市民農園についても利用者が離れてもすぐに希望者が出る状況であり、盛況である。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	継続する効果を明確にし、状況によっては一部廃園も検討すること。専門の法人等（例：(株)マイファーム）を活用して利用者の募集や、就農指導・日常管理を一括して合理的に実施することも検討すること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	341	337
		一般財源	(5)	345	333	325	0	0
	直接費	事業費	(6)	345	333	325	341	337
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	345	333	325	341	337
	人件費	人件費	(9)	1,960	1,207	2,813	2,171	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.27	0.22	0.55	0.38	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.03	0.01	0.05	0.03	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.30	0.23	0.60	0.41	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	2,305	1,540	3,138	2,512	337	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	35	24	48	39		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040304 有害鳥獣対策事業					
	施策体系	040113 （農業）農村環境の整備				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務			
対象	農産物を作付けしている農地、有害鳥獣被害者					
事務事業目的	有害鳥獣による農産物被害の軽減、防止を目的とする。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イノシシ・ニホンシカ・アライグマ捕獲者に対して、報償金を出し有害駆除を援助する ・アライグマ捕獲者に対して、捕獲檻を貸し出し、駆除を援助する ・猟友会に有害鳥獣駆除を委託する ・防護柵及びわな設置者に対して、補助金を交付する ・めじろ飼養者に対して飼養登録票を発行し、適正管理を行う ・橋本市鳥獣被害対策実施隊に対して、鳥獣被害対策を指示する ・橋本市鳥獣被害防止対策推進協議会の事務を行う 					
計画法令	鳥獣保護管理法、鳥獣被害防止特借法、特定外来生物法、外					
成果指標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 猟友会駆除件数 2. 鳥獣害防止対策補助件数 					
活動指標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 報償金件数 2. アライグマ捕獲檻貸出件数 					
目標達成状況		平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	
	成果指標1	[件]	345.00	409.00	427.00	568.00
	成果指標2	[件]	26.00	36.00	31.00	30.00
	活動指標1	[件]	697.00	710.00	732.00	918.00
	活動指標2	[件]	63.00	69.00	61.00	50.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>金属柵や電気柵などを設置した耕作地は、鳥獣による被害が軽減された。また、有害鳥獣駆除を実施したことにより、農作物被害が軽減された地域もあり、地域住民が安心して生活できた。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>猟友会の増員支援と、森林と耕作地の緩衝帯（里山）の環境保全を多面的機能支援事業等の活用により、地域の自助、協力を得るよう努めること。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	6,212	7,353	7,691	9,309	10,566
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	10,164	14,057	11,402	14,509	15,857
	直接費	事業費	(6)	16,376	21,410	19,093	23,818	26,423
		うち人件費	(7)	3,084	5,253	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	13,292	16,157	19,093	23,818	26,423
	人件費	人件費	(9)	10,439	2,104	9,984	8,537	
		(正職員数:賦課)	(10)	1.56	0.31	1.10	0.99	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.05	0.02	0.10	0.07	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	1.61	0.33	1.20	1.06	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	26,815	23,514	29,077	32,355	26,423	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	406	359	449	504		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	有害鳥獣対策事業
	2	伊都地方鳥獣害対策協議会事務
	3	農作物鳥獣害防止対策補助事業
	4	その他有害鳥獣対策に関する業務
	5	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業
	6	橋本市鳥獣被害防止対策推進協議会事務
	7	橋本市鳥獣被害対策実施隊事務
	8	わな等設置支援事業
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040401 森林保全管理事業					
	施策体系	040121 (林業) 森林の適切な管理				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	中島桜ストリート、古座川市有林					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な維持管理に努める ・火災予防等における日常管理等に努め、適正な維持管理を行う 					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理を委託する ・古座川町の地元区に維持管理を依頼する 					
計画法令	橋本市公有林野官行造林管理条例、森林法、道路法					
成果指標	成果指標 1 林野火災防止度					
活動指標	活動指標 1 中島桜ストリート管理日数 活動指標 2 古座川市有林管理日数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標 1	[%]	100.00	100.00	100.00	100.00
	成果指標 2	[]				
	活動指標 1	[日]	365.00	365.00	365.00	365.00
	活動指標 2	[日]	365.00	365.00	365.00	365.00
	活動指標 3	[]				
成果効果	古座川市有林、中島桜ストリーートの保全を適正に行い、継続的に維持管理を行っている。また、古座川市有林については、平成39年3月31日まで官行造林契約を延長した。					
評価	今後の方向性	休業止の方向で検討				
	大阪営林署と官行造林契約を延長できたことは評価できる。今後は速やかに古座川町へ譲渡を進める調整を行うこと。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	2,487	934	872	602	1,053
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	766	977	874	996	819
	直接費	事業費	(6)	3,253	1,911	1,746	1,598	1,872
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	3,253	1,911	1,746	1,598	1,872
	人件費	人件費	(9)	83	2,807	2,818	1,830	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.01	0.36	0.35	0.21	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.02	0.03	0.02	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.01	0.38	0.38	0.23	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	3,336	4,718	4,564	3,428	1,872	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	50	72	70	53		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	緑化推進(桜ストリート)維持管理委託事業
	2	市有林管理委託事業
	3	林産物の被害予防及び被害対策業務
	4	森林病虫害等防除事業
	5	保安林関係事務
	6	林地開発行為及び伐採届けに関する業務
	7	その他森林保全管理に関する業務
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成29年度 事務事業評価シート（平成28年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040603 その他林業振興業務					
	施策体系	040123 (林業) 森林機能の保全と多目的利用				
	事業区分1	総務・庶務事務	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化を推進する。 ・山村を活性化する。 ・林業を活性化させる。 					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化を推進するため、さくら植樹を支援。 ・紀の国ふるさとづくり協議会の様々な活動を通じて、山村を支援。 ・各種研修会、先進地研修などを通じて、林業を活性化させる。 ・全国森林環境税の導入を支援。 ・各種研修会を通じて、林業従事者を支援。 					
計画法令						
成果指標	成果指標1 キノピー教室参加人数 成果指標2 桜本数					
活動指標	活動指標1 キノピー教室開催回数 活動指標2 桜補助申請件数					
目標達成状況			平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績
	成果指標1	[人]	872.00	481.00	477.00	381.00
	成果指標2	[本]	150.00	150.00	100.00	100.00
	活動指標1	[回]	8.00	7.00	4.00	4.00
	活動指標2	[件]	1.00	1.00	1.00	1.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>各種団体が事業主体となっており、補助金の支出のみで運営が行われている。 桜の木は、市内各所に植樹されており、緑化に役立っている。 また、キノピー教室は、市内の保育園などをまわり、森林の重要性などをキャラクターの認知度とともに森林の役割理解の向上に努めている。</p>					
評価	今後の方向性	他事業との整理・統合				
	企業のCSR活動等による支援情報を県と共有し、森林保全に努めることも一考されたい。キノピー教室については、教育委員会と連携のもと元気な森の子と統合して実施すること。					

(単位：千円)

		NO	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	0	0	0	0
		一般財源	(5)	890	1,676	394	245	350
	直接費	事業費	(6)	890	1,676	394	245	350
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	890	1,676	394	245	350
	人件費	人件費	(9)	3,162	3,676	4,066	4,558	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.35	0.42	0.46	0.54	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.02	0.03	0.04	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.37	0.44	0.49	0.58	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	4,052	5,352	4,460	4,803	350	
	住民基本台帳人口	(14)	66,069	65,479	64,793	64,150		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	61	82	69	75		

事務事業達成のための細事事業	整理番号	名称
	1	「紀の国ふるさとづくり」協議会負担金等業務
	2	日本さくらの会負担金等業務
	3	紀北流域林業活性化センター負担金業務
	4	森林ボランティア団体関係事務
	5	林業施設等維持管理業務
	6	その他林業振興に関する業務
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		